Q&A

誰にでも治療は受けられますか？

A 年齢的に顎の骨が完成する20歳前後から、健康な方であれば基本的に誰でも治療を受ける事が出来ます。
ただし、全身疾患、妊娠中の方などはインプラント治療を受けられない場合がありますので、担当医にご相談下さい。

手術の際に入院が必要ですか？

A 基本的には入院の必要はありません。
但し、特殊な症例の場合や、全身疾患を有する患者さんの場合には入院して手術を行なうこともあります。

治療期間はどのくらいかかるのですか？

A インプラントを埋入した部位や個人によって差がありますが、4ヶ月から7ヶ月程度の治療期間が必要となります。

インプラントはどのくらいもちますか？

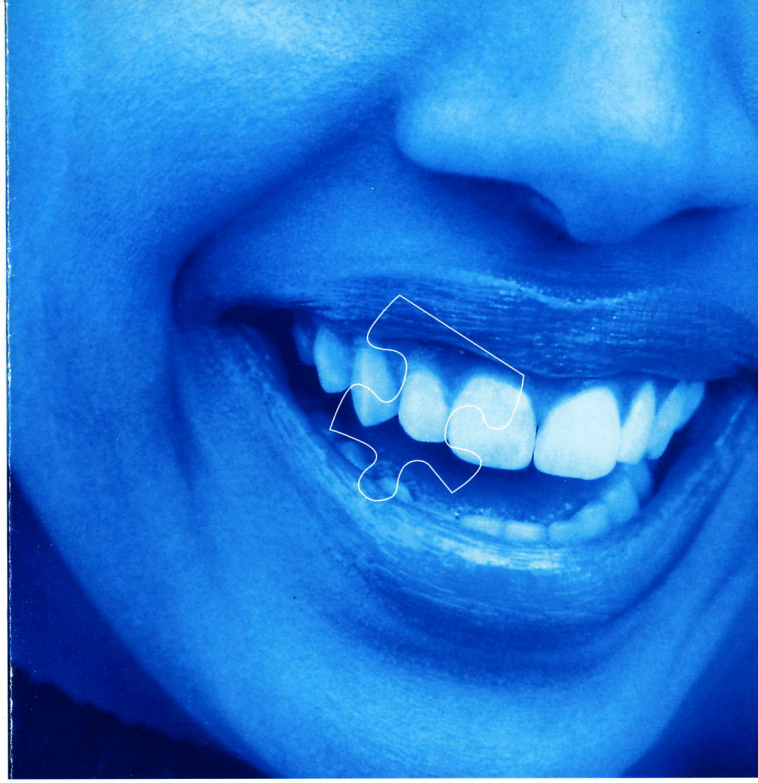
A 患者さんのお口の中の衛生管理に大きく関係してきますので、お口の衛生状態が悪いと寿命が短くなる場合もあります。
常に衛生状態を良好に保ち、担当医師や衛生士の指導に従っていただくことが大切です。

治療費用はどのくらいかかりますか？

A 現在は保険治療の適用になっていません。
埋入するインプラントの本数など治療の内容により異なりますので、詳しくは担当医師にお聞きください。

インプラント治療は従来の治療法にくらべて多くのメリットがあり安心してお使いいただけます。
このパンフレットをご覧になり、さらに詳しい説明をご希望の方は、当医院にお気軽にご相談下さい。

DENTS



■アストラテック インプラントによる■

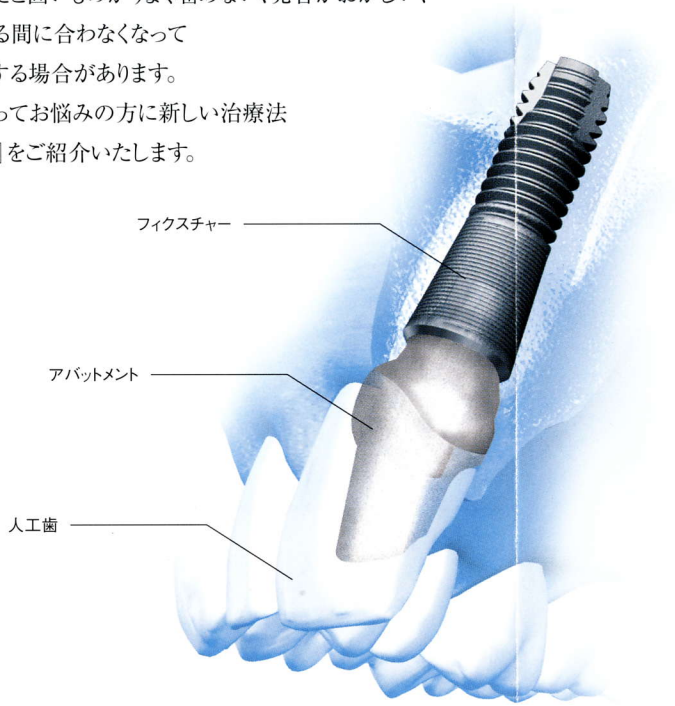
インプラント治療のご案内

A company in the AstraZeneca Group

ASTRA ASTRA TECH

歯を失ってお悩みの方へ

人は永久歯を失うと残念ながら二度と生え変わってきません。
そのため今までは『入れ歯』などを用いるしかその部分を補う方法はありませんでした。
しかし『入れ歯』だと固いものがうまく噛めない、発音がおかしい、
また長く使っている間に合わなくなって
ガタついてきたりする場合があります。
このように歯を失ってお悩みの方に新しい治療法
『インプラント治療』をご紹介いたします。



インプラント治療とは

失ってしまった自分の歯の替わりに、人工の歯根を顎の骨に埋め込み、その上に人工の歯を作製して噛み合わせを回復する治療法です。固定性であるためガタついたりせず、自分の歯のように噛めるようになります。

アストラテックインプラント

アストラテックインプラントは世界的な製薬、医療器具メーカーであるアストラゼネカ社のグループ企業、アストラテック社によって開発された生体親和性に優れ、長期間安定して使用できる素材である純チタンを用いた歯科用インプラントです。
1985年から開発に取り組み、現在その研究開発力と長期安定性は世界中で高い評価を得ています。

インプラント治療の順序

審査と治療計画	フィクスチャー埋入の手術	治癒期間	アバットメントの連結	人工歯の装着	メンテナンス
インプラント治療に必要な審査を行いインプラントの治療が可能かどうかを診断してもらいます。その後治療計画を立てます。	歯の根に相当する部分インプラントの部品（=フィクスチャー）を手術により顎の骨に埋入する手術を行ないます。局所麻酔を用いて行ないますので安心して手術を受けることができます。	この後、骨とインプラントがしっかり結合されるまでの治癒期間を設けます。（3〜6ヶ月） *治癒期間は骨の質などにより個人差があります。 *この間、必要に応じて仮の歯を入れることもあります。	人工の歯の支台となるインプラントの部品（=アバットメント）をフィクスチャーに連結します。 *この時、簡単な手術を行う場合もあります。	インプラントを含めたお口の中全体の印象採得（=型をとること）を行ないます。その型に従い人工の歯を作製します。その後、アバットメントの上に人工歯を装着して完成です。	インプラント治療の終了後、インプラントを長持ちさせるためには、適切なホームケアと定期的な検診が不可欠です。先生の指導に従い正しい歯みがきをこころがけてください。また、半年に一度、定期検診を受けインプラントの状態を先生に診てもらうようにしてください。

インプラント治療を行うとこうなります。

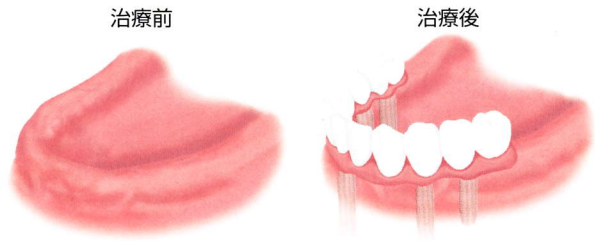
■歯を1本失った場合

失った部分にインプラントを1本埋入します。従来は、健全な両隣りの歯を削ってブリッジを用いて治療していましたが、インプラントを用いると健全な歯を傷つけることなく治療を行うことが出来ます。

■歯を何本か失った場合

従来は局部的な入れ歯を用いて治療を行っていましたが、インプラントを何本か用いて治療を行います。入れ歯を固定するための金属のバネによる違和感はもちろんありません。

■歯をすべて失った場合



従来の総入れ歯ではなくインプラントを用いて治療します。この方法なら食物が入れ歯と口腔粘膜の間に挟まったり、入れ歯が合わなくなるようなことはありません。